

2018年
5月12日(土)

14:00 開演 (13:30 開場)

トッパンホール (飯田橋)

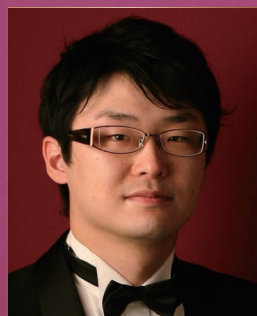
全字幕付き

出演: 城守 香 (アルト)

小松 英典 (賛助出演・バリトン)

田中 悠一郎 (ピアノ)

全席指定: 5,000円



Yuichiro Tanaka

第2回 城守 香 アルトリサイタル

Kaori Shiromori

Alto Recital vol.2

Program

ロッシーニ / 歌劇『セミラーミデ』より
おお、この日をいつも覚え
シューベルト / 春への信仰 死と乙女
ブラームス / 作品 28 四つの二重唱
山田耕筰 / 砂山
大中 恩 / ふるさとの
アーレーン / 『オズの魔法使い』より
虹の彼方に
他

「新しい国際歌手の出現を歓迎する
いまや彼女は日本有数の声楽家である」
—— 小松英典

【主催】一般財団法人 ドイツ歌曲普及協会

【協賛】株式会社 富士薬品 / 社会医療法人中山会宇都宮記念病院総合健診センター

【後援】法相宗大本山薬師寺 / 宇都宮短期大学音楽科

【お問合せ】090-6539-2670 (城守) kaorinduft@hotmail.com 【オフィシャル HP】djkg.org





小松 英典 *Hidenori Komatsu* (賛助出演 / バリトン)

1975年ハンブルクで宮廷歌手アーノルド・ヴァン・ミルに師事。1976年リュウベック国立音楽大学に入学し、宮廷歌手エディット・ラング、ルネ・コロらに師事。1980年リュウベック国立音楽大学リート・オラトリオ・オペラ科を卒業。1982年よりハンブルクを中心にドイツ各地で、ブラームス「美しきマゲローネのロマンス」、シューベルト「冬の旅」リサイタルを行う。1983年ベルリンでフィッシャー・ディースカウと共演。また、アーリン・オジェー、エリー・アメリック、ハンナ・シュヴァルツ、クルト・モルなど著名な歌手と共演し、ザルツブルグ音楽祭などのヨーロッパの主要なフェスティバルにも参加。小澤征爾の指揮による R. シュトラウス「サロメ」、プッチーニ「マノン・レスコー」、バッハ「マタイ受難曲」は絶賛された。また1992年「小松英典マーラーを歌う」、1994年エディット・マティスとのデュオ・リサイタル「シューマンの夕べ」、イェルク・デームスとの「冬の旅」(2000年)、ブラームス「4つの厳粛な歌」(2002年)等のリサイタルは、ドイツ音楽の精髓ともいべき演奏が大きなセンセーションを巻き起こした。レコーディングでの活動も目覚ましく、プッチーニ歌劇「蝶々夫人」(シノーポリ指揮)、「珠玉の日本歌曲」、「ドイツ歌曲選集」(アンサンブル編 / モル、ファスベンダー)などを録音しており、ファスベンダーとの録音はドイツ、フランスでレコード優秀賞を獲得した。これまでに20枚余りのCDを残している。最新CD「日本の歌を集めて1&2&3」をリリースし、各方面から絶賛の声が挙がっている。ドイツ・ブレーメン国立音楽大学声楽科教授。ドイツ連邦共和国より終身プロフェッサー(Honorarprofessor)の称号を受称。秋田県大仙市民賞受賞。日本ドイツ歌曲コンクール(前 友愛ドイツ歌曲コンクール)、座間日本歌曲コンクール、日本歌曲コンクール in 薬師寺 各審査員長。



城守 香 *Kaori Shiromori* (アルト)

栃木県鹿沼市出身。宇都宮短期大学附属高校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程ソロ科修了。在学中より数多くの演奏会に出演し、'96年ポーランドに於いて G. カリッシミ「イエフテ」の史家を歌い、海外においても演奏活動を始める。以後、韓国ソウル「芸術の殿堂」にて G. フォーレ「レクイエム」op. 48 (声合唱版)のアルト・ソロを、ドイツ・マンハイムに於いて W. ウィリアムス「マグニフィカート」マリア役を歌う。'03年 G. ビゼー歌劇「カルメン」(メルセデス)を歌い、オペラデビュー。主に歌曲、オラトリオ(宗教曲)の研鑽を積み、ライプツィヒ、ハンブルクにて J. S. バッハ「クリスマス・オラトリオ」、バート・ハーツブルクに於いて「マタイ受難曲」アルトソリストとして出演。これまでに G. ヘンデル「メサイア」、W. A. モーツァルト「レクイエム」、J. S. バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「短調ミサ」「クリスマス・オラトリオ」、L. V. ベートーヴェン「ミサ・ソルムニス」「交響曲第9番(合唱つき)」、G. ロッシーニ「小荘厳ミサ」、メンデルスゾーン「エアラス」、ドヴォルザーク「スタバト・マーテル」、G. ヴェルディ「レクイエム」、M. デュリュフレ「レクイエム」等のソリストを務める。'14年7月ルネ・コロ引退コンサート(於 ; サントリーホール)にて、オペレッタ「Die Fledermaus〜こうもり」にて共演の機会を戴く。日本歌曲、ドイツ歌曲、オペラアリアに至るまで、幅広いレパートリーを持つ。'03年よりドイツ連邦共和国終身プロフェッサーを受称されている小松 英典教授の薫陶を受けドイツ(ハンブルク)へ留学。'15年5月に帰国。第10回宝塚バガ音楽コンクール声楽部門第三位。第22回奏楽堂日本歌曲コンクール第一位。東京シェーネシュティンメンコーア合唱指導者を任務。Schöne Stimmen 所属。宇都宮短期大学音楽科客員教授。鹿沼ふるさと大使。

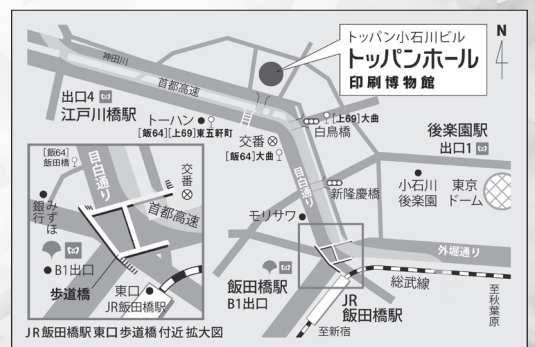


田中 悠一郎 (ピアノ) *Yuichiro Tanaka*

群馬大学教育学部音楽専攻卒業、同大学院教育学部研究科修了。2011年より渡独、カールスルーエ音楽大学大学院歌曲伴奏科を最優秀の成績で修了。在学中には同大学伴奏員を務める。2011-2012ベルギー王立ブリュッセル音楽院国際歌曲マスタークラス修了、修了演奏会に出演、著名な演奏家から薫陶を受ける。

2013年、オランダにてテノール歌手 Jonghoon You (柳 鍾勳) とのリートデュオが2013年 International Student Lied Duo Competition 2013 (国際学生リートデュオコンクール)にて第2位を受賞、それを期に音楽祭に招待されリサイタルを行い、好評を得る。ドイツ、フランス各地で演奏会に出演し、新聞紙上で評された。2014年に帰国後、第25回友愛ドイツリートコンクール、平成27年度奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門、座間歌曲祭2017~第1回日本歌曲コンクールに於いて優秀共演者賞を受賞。これまでにピアノを朴敬二、斎藤雅広の各氏に、歌曲伴奏法を塚田佳男、子安ゆかり、M. ハドウラの各氏に師事。現在歌曲・室内楽のアンサンブルピアニストとして活発に活動している。

ACCESS MAP



〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3
TEL : 03-5840-2200 (ホール代表)

- 飯田橋駅 JR 総武線(東口)、東京外口有楽町線、東西線、南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
- 江戸川橋駅 東京外口有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
- 後楽園駅 東京外口丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分